

原風景の残る島 Iheyu Island

広報

いへや

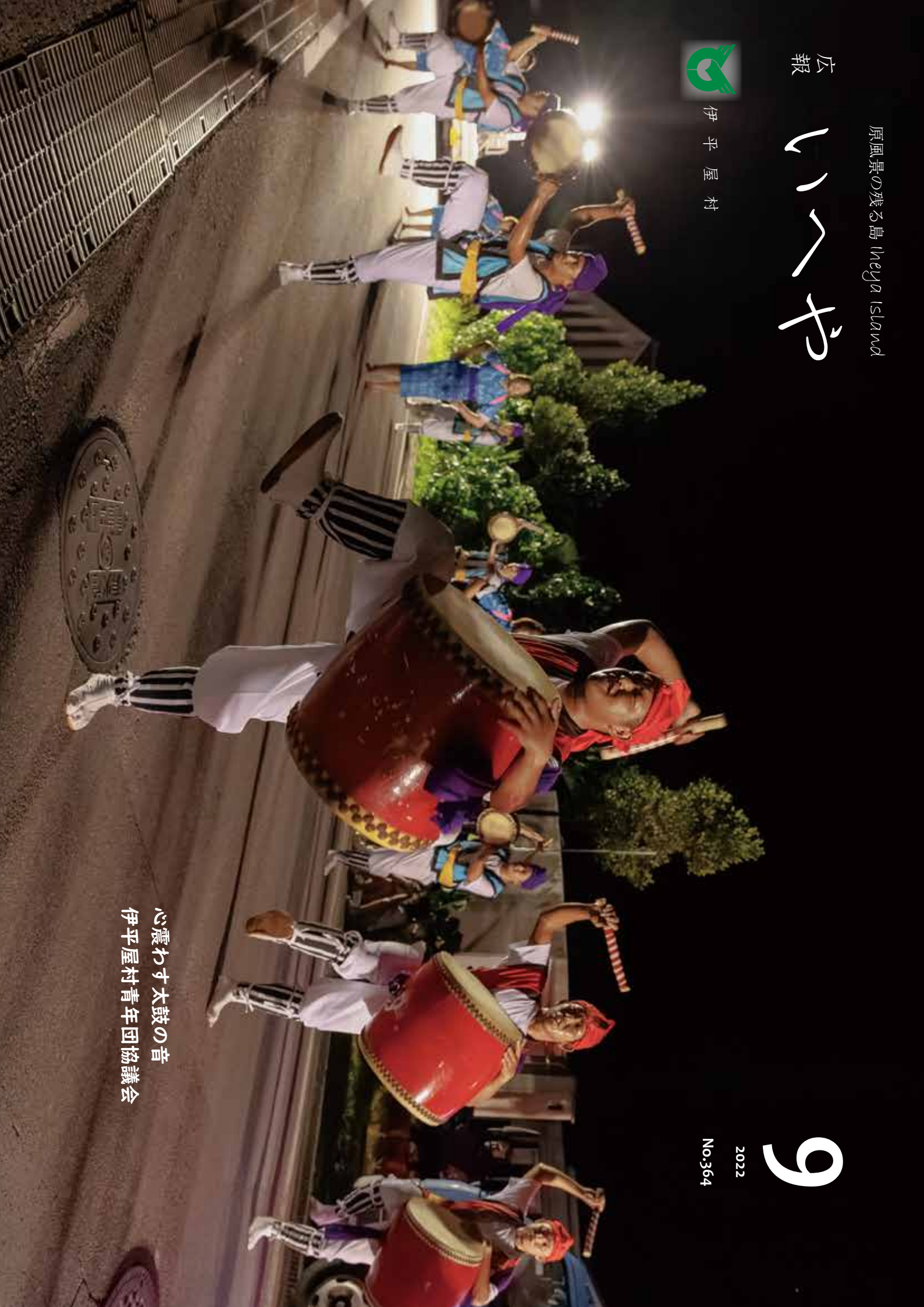


伊平屋村

9

2022

No.364



心震わす太鼓の音
伊平屋村青年団協議会



これまで新型コロナウイルスの影響で中止となっていた伊平屋村青年団協議会による旧盆エイサー支部廻りが三年ぶりに実施されました。

8月9日に野南区・島尻区・我喜屋区から始まり、10日ウンケーの日は前泊区・田名区を廻りました。

久しぶりのエイサーを一目見ようと村民をはじめ、帰省客や観光客など多くの人が駆けつけました。



伊平屋村青年団協議会会長の仲川潤さん(我喜屋区)は、「コロナ禍が続き今年も中止にするべきかギリギリまで悩みましたが、地域を元気づけるために若い世代で盛り上げたいと思い、今回の開催に踏み切りました。これからも伝統を継承し、僕たちのエイサーを見て一人でも多くの子もたちが生まれ育った島に誇りを持ち、「将来伊平屋に帰ってきたら嬉しいです。」と話しました。

毎年無料で振舞われている島の泡盛「照島」を使用した「照島パンチ」(シークワイサー割)とシークワイサージュースの提供は新型コロナウイルス感染症対策のため行われませんでした。が見に来た人は「今年も中止と思っていたので久しぶりにエイサーを見れてとても嬉しい。エイサーの音を聞くとチムどんどんするし、青年達が頑張っている姿に元気をもらえた。ありがとうございます。」と語り、力強い太鼓の音と迫力ある演舞に、多くの人が魅了されました。

夏休みこども教室

美術教室



8/1(月)、2(火) 伊平屋村離島振興総合センターで夏休み美術教室が行われ、村内の幼・小中学生や親子・一般の方が参加しました。

講師の比嘉陽子先生・石丸佳子先生から、今回は使う絵の具を赤・青・黄色の三色のみで自分で色を作って描く手法を用いて、下書きの書き方や遠近法、立体感の出し方等を教わりました。

親子で参加した玉城さんは、「はじめて美術教室に参加し「色の三原色」という基本的な事を教わり今後も描いていきたいと思います」と感想を話しました。受講者には修了書が授与され、夏休み美術教室は楽しく終了しました。



サイエンティックキャラバン in 伊平屋

8/5(金)、6(土) OIST(沖縄科学技術大学院大学)の研究者を講師として招き身近な伊平屋

の海を学ぼうとサイエンティックキャラバン in 伊平屋が開催されました。「伊平屋島の深海の謎」に参加した照屋真心さんは「普段見ることができない深海の映像が見られてとても楽しかったです。」と笑顔で話してくれました。また、「読み聞かせ」に参加した細井結友さんは、きれいな海でしか育たないチンアナゴについて「どうやったら育ちますか?」と質問するなど身近な海の問題にとっても関心を寄せている様子でした。



「伊平屋島の深海の謎」

沖縄県内でも伊平屋島周辺には「伊平屋」と名前がついた熱水噴出孔があり、まだ名前がついていない生物も沢山いるとのこと。



「野甫島ビーチクリーニング」

海洋の漂流物が自然界にどのような影響を与えているかを学び、ビーチクリーンをすることで海の現状に触れることができました。



「読み聞かせ」

身近な海の問題としてドリフター(海の漂流物)について話した後、絵本「深海の宝物」を村内の小学校へ贈りました。

伊平屋島探索教室

8/7(日)
～9日(火)

伊平屋島探索教室が行われました。村教育委員会の西藤優三さんの案内で、島の自然と歴史文化を探索しました。野甫の海で大きな岩の水たまりに小さな魚がいるのを発見すると「なぜここに溜まるの?」と興味津々に西藤さんに質問していました。最終日には散策した情報を元にポスターを製作し、島の魅力を一人一人発表しました。



琉球弧の無形民俗文化財の危機を考える

7/18(月) 沖縄県立博物館・美術館講堂にて、「琉球弧の無形民俗文化財を考える会」主催のシンポジウム第二回が開催されました。今回は、「ウスデークの現状と未来を考える」というテーマで、伊平屋村民俗芸能保存会副会長西銘仁正氏をご登壇され、保存会の設立、田名ウシデークの復興を成し遂げた8カ月の過程、及び継承の現状について発表されました。

エイサーと比べ継承の危機が深刻である臼太鼓(ウスデーク)。

本年度10周年を迎える民俗芸能保存会の実践の功績が、多くの地域をまたいだ調査研究者、各地域の実践者等に共有されました。

「琉球弧」の全体で各地域が連携することで、研究・実践・教育にあつたな光を投げかける機会となりました。



琉球弧の無形民俗文化財の危機を考える 第二回シンポジウム
「ウスデークの現状と未来」

＜開催趣意＞
琉球弧に存在してきた無形民俗文化財の多くは、今や継承の危機にさらされている状況です。その状況を憂慮した有志が、研究グループ「琉球弧の無形民俗文化財を考える会」を立ち上げ、保護と継承に取組む活動を進めていくことになりました。
琉球弧には数多くの無形民俗文化財があります。その中から今回のシンポジウムではウスデークを取り上げ、各地の状況を調査いたすことが、研究者の皆さんとともに、今後の継承可能な課題の抽出や学習者としての役割を担います。
本シンポジウム開催に、今後、琉球弧の無形民俗文化財の調査研究が進み、継承の必要性の理解が広く社会に浸透し、そして地域の保存会、学校、若、文化庁等の連携による取組が促されるように取り組んでまいります。

＜登壇者プロフィール＞

- 久万田 香(くまの かほ) 沖縄県立芸術大学芸術文化研究所教授、専門は民族音楽学、民俗音楽論、著書「沖縄の民俗音楽論―神楽・臼太鼓からエイサーまで」(ローリー・インク、2012年)「日本民族大観」(沖縄版)「奄美諸島篇」(19巻、日本放送出版協会、1993年)他。
- 西野 一希(にし の ひとし) しまもろ教育委員会社会教育文化財部文化財保護課副課長、元しまもろ市の文化財管理委員、沖縄国際大学非常勤講師、沖縄国際大学大学院地域文化研究科特任、分野は民俗学、博物館学、研究対象は人類文化、民俗、文化財等。
- 西銘 仁正(にしめ ひとし) 伊平屋村民俗芸能保存会 副会長、平成13年7月 伊平屋村民俗芸能保存会設立、事務局長就任、令和3年7月 副会長就任、現在に至る。
- 高江洲 義英(たかえす よしひで) 民俗精神医学、言葉と身体を口継承者。

お問い合わせは 伊平屋村教育委員会
TEL: 0980-46-2003

ウンジャミ (海神祭)

8/14(日) (旧暦7/17) 田名区で伝統行事ウンジャミが行われました。「本来は神社から海へ道ジュネをしながら、ノロ(神女)を先頭に三線を弾き、神に捧げる歌を歌いながらオー(ダンチク)の葉を投げ入れて、同じ道を戻って来る事をやっているが、コロナの影響でお宮行事のみで行っています。」と城間正光区長が説明しました。

南城市在住の小嶋さちほさんは「ウンジャミは他の地域にもあるが、伊平屋が他と違うことを知り、ウスデークや歌の伝承の取組をシンポジウムで拝見した時に、先人達がどういう思いで儀式を伝えてきたのか是非拝見したくやってきました。」と話しました。

今年国吉啓子さん、新城恒さんがノロを務め、ウンジャミに欠かせない「ウンサク」等をお供えし海幸を祈願しました。



インターネット教室 (デジタルデバイト事業)

8/7(日) 伊平屋村離島総合センターで、超初心者のためのインターネット講座が開講されました。

この講座は、インターネットの恩恵を受ける事のできる人とできない人の間に生じる情報格差をなくすため、伊平屋村がアイランドコネクト沖縄事務局に委託して実施しています。今年度は、8月~11月まで月1回の4回講座となっています。

アイランドコネクト沖縄事務局の担当者は、インターネットは便利なものと実感してもらおう講座にしていきたいと参加者から意見を取り入れ、ネット販売方法等の説明も行いました。

講座参加希望者は、各字売店や公民館等に掲示してあるポスターをご覧ください。



お問い合わせは 伊平屋村企画財政課
TEL: 0980-46-2005

サマー保育

7月22日(金) 伊平屋保育所、年長組を対象にサマー保育が行われました。午前中は通常保育を行い、午後から野甫の海へ移動し、ヤドカリを見つけたり、海水浴等を楽しみました。園に戻ってからはスイカ割り等をして夕食までの時間を一緒に過ごしました。

参加した園児全員が「海で食べた揚げパンが美味しかった。」また、國吉たから君は「スイカ割りが楽しかった」と嬉しそうに話し、園児たちにとって特別な思い出となりました。



伊平屋英語デイキャンプ2022

8/19(金)～8/21(日)の3日間、伊平屋村離島振興総合センターといへやよねざき愛ランドで伊平屋英語デイキャンプ2022が行われました。

講師は伊平屋村のALT ビーニッシュ・カーン先生、ジェフリー・チェン先生、ジョー・ナカチ先生が務めました。

参加した児童生徒は、キャンプ中、なるべく日本語は使わず英語を使うことを目標に、ゲームや昼食づくり等の活動をととして英語を学び、最終日には英語で寸劇ができるようになりました。

参加した是枝怜さんは、「英語デイキャンプに参加して、英語がちょっと話せるようになりました。次はもっと英語をつかえるようにしたいです。」と話しました。



お問い合わせは 伊平屋村教育委員会
TEL: 0980-46-2003

稲刈り体験



7/12(火) 伊平屋小学校4、5年生(25名)が稲刈り体験学習を行いました。この学習は、体験をととして、地域農業、特産品を知ることを目的として実施しており、今年度からは、校内に水田をつくり、日々の水管理、肥培管理等も生徒で行いました。

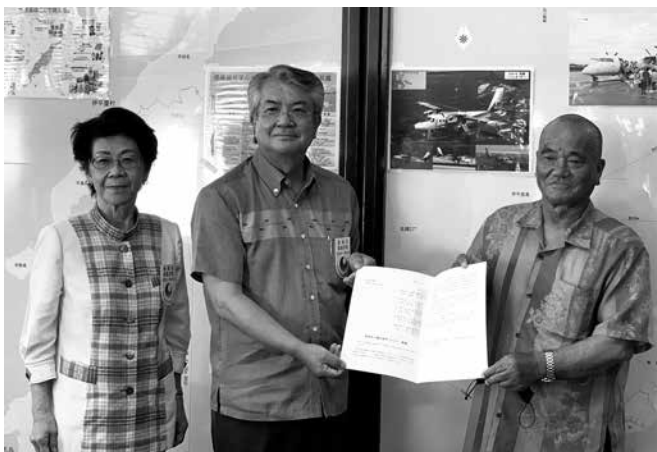
稲に実がつく時期には、「実ができていた!」「みた?」と興奮して話していました。

生徒たちが一生懸命育てた黄金色の稲は境港交流学習や給食に提供される予定です。

県産品奨励キャンペーン要請

7/20(水) (公社)沖縄県工業連合会 中村秀樹副会長(琉球セメント(株)代表取締役会長)、玉那覇美佐子副会長(瑞穂酒造(株)代表取締役社長)、小浜徹事務局長が県産品奨励運動のため、伊平屋村役場を訪れました。

県経済は、長引くコロナ禍、資源やエネルギーの高騰の影響から経済や暮らしを回復させるためには、まだまだ時間を要します。県経済の回復を図るためには、県民自ら県産品の愛用や地元企業・店舗等を利用する取組が重要であるとして、金城信光議長、金城時正副村長へそれぞれ要請書を手渡しました。



(写真左から) 玉那覇美佐子副会長 中村秀樹副会長 金城信光議長



(写真左から) 玉那覇美佐子副会長 中村秀樹副会長 金城時正副村長

役場住民課からののお知らせ

いつまでも、
住み慣れた島で
暮らしたい。

伊平屋村高齢者サービス調整チーム
についてのお知らせ

とらず園は、正式名称を「伊平屋村生活支援ハウス」とい、伊平屋村社会福祉協議会を指定管理者として運営しています。
伊平屋村内の高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるよう介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者福祉の増進を図ることを目的として平成8年から事業を開始しました。

お問い合わせ先
伊平屋村役場 住民課
0980-46-2142

Q.伊平屋村高齢者サービス調整チームって？

とらず園の居住部門(20床)の入所には、「伊平屋村高齢者サービス調整チーム」が入所の判定を会議で決定することが「伊平屋村高齢者サービス調整チーム設置運営要領」に規定されています。同要領第1条には「高齢者の多様なニーズに対し、個々のニーズに見合う適切なサービスを提供するため、保健、福祉及び医療に係る各種のサービスを総合的に調整を担うため、伊平屋村高齢者サービス調整チーム(以下「調整チーム」という。)を設置する。」と記されています。また、短期入所(ショートステイ)については、とらず園への直接申込となっています。

「高齢者サービス調整チーム」は下記の表の委員から構成されており、下記フローにそって入所の判定を行い、新規入所者を決定しています。

委員の構成	委員の数
伊平屋村副村長	1人
住民課長	1人
保健師	2人
伊平屋診療所医師	1人
伊平屋村立歯科診療所医師	1人
社会福祉協議会関係者	1人
ホームヘルパー代表	1人
介護支援専門員	1人
民生委員代表	1人
老人クラブ連合会会長	1人
福祉・保健関係職員(兼事務局)	1人
合計	12人

入所総発生 → 高齢者サービス調整チーム招集 → 入所判定会議開催 → 入所者決定・入所手続きへ

判定会議では、入所申請者全員の身体的・社会的な状況を考慮し、会議出席者全員での決定とすることとしています。決定後は、入所決定者、決定ならず継続して申請されることとなった方それぞれに結果をお知らせすることとなっています。

厚生労働省からののお知らせ

知らせてほしい、
心のSOS。

心がもやもやしたり、ざわついたら、
ひとりで悩まず伝えてほしい。

相談窓口はこちら

まもろうよこころ 検索

9月10日~9月16日は自殺予防週間です。



本部警察署からのお知らせ



去る7月11日、本部警察署において、管内の「交通死亡事故ゼロ1年達成」に伴う交通安全盾の贈呈式が行われました。

本部警察署では、令和3年6月15日以来、交通死亡事故ゼロが続いており、当署の交通死亡事故ゼロ1年達成は2017年以来で県内最多の通算14回目となっています。

これも地域住民の皆さんが、普段から交通ルールを守って頂いた成果です。

「交通死亡事故ゼロ」がさらに2年、3年と続いて行くよう、引き続き、皆さんのご協力をお願い致します。



沖縄県国際交流・人材育成財団よりのお知らせ



沖縄県中小企業団体中央会よりのお知らせ

令和5年度奨学生予約募集

募集期間(予定)
9/1(水) ▶ 10/14(金)

沖縄県の振興発展を担う人材の育成を目的として、令和5年4月に高校又は大学(短期大学を含む)に進学を予定している生徒を対象に予約奨学生を募集します。

【応募資格】
(1) 中学3年生又は高校3年生
(2) 令和5年4月に高校又は大学への進学希望者
(3) 保護者が沖縄県内に住所を有する者

【貸与期間】
令和5年4月から在学する学校の標準修業年限の期間

【奨学金の貸与】
奨学金は無利息で貸与されます。

予約奨学金

- 高校育英貸与奨学生予約募集

種別	公立	私立
自宅通学 月額	18,000円	30,000円
自宅外通学 月額	23,000円	35,000円

■ 応募方法：在学する中学校へ応募書類等提出(学校締切日を確認してください。)

- 大学貸与奨学生予約募集

種別	国公立	私立
自宅通学 月額	45,000円	50,000円
自宅外通学 月額	50,000円	60,000円

■ 応募方法：財団へ直接応募

奨学金は卒業後返還の義務があります。
詳細はホームページ・募集要項にて確認してください。

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団
〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16
問い合わせ先 奨学課 TEL: 098-942-9213 <http://www.oih.or.jp>

中小企業組合とは？

中小企業者が個々では対応できない課題に対して、相互扶助の精神に基づき協同で事業を行うことにより、経営上の諸問題を解決し、経営の近代化・合理化や経済的地位の改善・向上を図ることを目的とする組合です。
4人以上の中小企業者によって設立でき、共同事業を通じて組合員が行う事業を補完・支援するための事業を実施します。以前は同業種の事業者で組織する組合が大半でしたが、現在は異業種の事業者で組織する組合が多く、それぞれの組合員が保有する技術、経営のノウハウ等を出しながら活動しています。

中小企業のみなさん

事業者が団結してビジネスを活性化したい!

- コストを削減したい
- 取引条件を改善したい
- 仕入価格を引き下げたい
- 販路を拡大したい
- 新分野へ進出したい
- 後継者・従業員を育成したい
- 売上が増やしたい
- 品質を向上させたい
- 出資を増やしたい
- 組合の機能を強化したい

経営上の諸問題を共同事業により解決!!

生産性向上 人材育成 技術力強化 販路開拓 など

保有する経営資源

モノ カネ 情報 ヒト

中小企業組合制度にご興味ある方はお気軽にご相談ください。

沖縄県中小企業団体中央会
那覇市宇上之屋303番地8
TEL: 098-860-2525 FAX: 098-862-2526
<http://www.ocnet.or.jp>



沖縄国税事務所より年末調整手続の電子化についてお知らせ



年末調整手続の電子化って何？



これまでの年末調整は、一連の手続きを書面で行っていましたが、この一連の手続きが電子化されると、従業員は控除証明書を電子データで受け取り、当該データを電子化に対応した民間ソフトウェアや国税庁が提供する年末調整控除申告書作成用ソフトウェア（通称「年調ソフト」）にインポートすることで、各種控除申告書をデータ作成しメール等で勤務先に提出することができるようになります。

※「年調ソフト」・・・国税庁では、控除証明書の電子データの取込から控除申告書のデータ作成に対応した「年調ソフト」を開発し、各アプリストアや国税庁ホームページで公開しています。

電子化のメリットとは？

従業員のメリット

- ★控除額等の記入・手計算が不要
- ★控除証明書等データを紛失しても再交付依頼が不要
- ★勤務先からの問合せが減少



勤務先のメリット (給与担当者)

- ★保険料控除等の控除額の検算が不要
- ★控除証明書等のチェック事務が削減 (従業員が控除証明書等データを利用した場合)
- ★従業員からの問合せが減少
- ★年末調整関係書類の保管コストの削減

マイナポータル連携について

従業員の方が保険会社等から取得する控除証明書等データについては、保険会社等のウェブサイトから入手する方法のほか、マイナポータルを通じて一括取得することができます（マイナポータル連携）。詳しくは国税庁ホームページの「マイナポータル連携特設ページ」(<https://www.nta.go.jp/taxes/tetsuzuki/mynumberinfo/mynapo.htm>)をご覧ください。

- 年末調整手続の電子化については、国税庁ホームページの「年末調整手続の電子化に向けた取組について」(<https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm>)をご覧ください。





那覇地方法務局よりのお知らせ

令和3年民法・不動産登記法 改正
相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律 制定

所有者不明土地の解消に向けて 不動産に関するルールが 大きく変わります。

- 所有者がすぐ分かる!
相続等に伴う登記の申請が義務化され、登記簿で所有者を調べやすくなります
- もっと土地が使える!
共有や財産管理のルールが改正され、所有者不明土地も利用しやすくなります
- 相続によって取得した土地を手放せる!
不買な土地を国が引き取ることで、所有者不明土地を発生させないようにします

詳しくは「法務省 所有者不明」で検索!

令和5年4月から段階的に施行されます!

法務省民事局
MINISTRY OF JUSTICE CIVIL BUREAU

「令和6年4月1日から、相続登記の申請が義務化されます。」

所有者が亡くなったのに相続登記がされないと、登記簿を見ても持ち主が分からず、災害の復興事業や取引を進められないといった問題が起きています。

そこで、所有者不明土地問題を解決するため、相続登記の義務化や相続土地国庫帰属制度など、様々な制度がスタートします。

「相続手続きが断然ラクになります。」

法務局には、相続手続きをする人たちを応援する「法定相続情報証明制度」があります。「法定相続情報証明制度」とは、法定相続人が誰であるのかを証明する制度です。相続登記申請はもちろん、預貯金の払戻し、税務署での相続税の申告等、様々な相続手続きでご利用いただけるなど、知っておくとメリットの多いこの制度、ぜひ利用してみませんか。

手数料は無料です。

詳しくは法務局ホームページをご覧ください。

那覇地方法務局 名護支局 TEL 0980-52-2729

法務局のホームページ:

法務局 相続登記義務化 🔍



法務局 法定相続情報 🔍



厚生労働省よりのお知らせ

「年金生活者支援給付金制度」

ご請求はお早め!

対象者の方にはこの封筒が届きます。

現在、給付金を受け取られている方のお手続きは不要です。

老齢年金生活者支援給付金

障害年金生活者支援給付金

遺族年金生活者支援給付金

●対象者は、一定の所得以下の年金受給者です。 ●年金生活者支援給付金を受け取るには、請求書の提出が必要です。 ●日本年金機構から送られてきた封筒に入っている請求書に記入・切手を貼ってご返信ください。 ●基礎年金を受け取った方には、年金の請求書と一緒に郵便をお送りしています。

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

年金生活者支援給付金は、3種類。

以下の支給要件を満たしている方が対象者です。また、受け取るには請求手続きが必要です。

- 1 老齢基礎年金を受給している対象者には

老齢年金生活者支援給付金

支給要件
●65歳以上で老齢基礎年金^{※1}を受けている。
●請求される方の世帯全員の市町村民税が非課税となっている。
●前年の公的年金等の収入金額^{※2}とその他の所得^{※3}の合計が所得^{※4}とその他の所得^{※5}の合計が881,200円以下である。
※1 国民年金の被保険者であること。 ※2 国民年金の被保険者であること。 ※3 国民年金の被保険者であること。 ※4 国民年金の被保険者であること。 ※5 国民年金の被保険者であること。

月額5,020円を基準に、保険料納付済期間等に応じて算出され、次の額と額の合計額となります。^{※1}
 ■ 保険料納付済期間に基づく額(月額) = 5,020円 × 保険料納付済期間^{※2} / 480月
 ■ 保険料免除期間に基づく額(月額) = 10,802円^{※3} × 保険料免除期間^{※4} / 480月
- 2 障害基礎年金を受給している対象者には

障害年金生活者支援給付金

支給要件
●障害基礎年金^{※1}を受けている。
●障害の等級^{※2}が1級(月額)が1,710,000円・2級(月額)が1,275,000円以下である。
●前年の公的年金等の収入金額^{※3}とその他の所得^{※4}の合計が所得^{※5}とその他の所得^{※6}の合計が881,200円以下である。
●障害年金の受給額が1級(月額)が1,710,000円・2級(月額)が1,275,000円以下である。
●障害年金の受給額が1級(月額)が1,710,000円・2級(月額)が1,275,000円以下である。

障害等級2級の方	障害等級1級の方
(月額) 5,020円	(月額) 6,275円
- 3 遺族基礎年金を受給している対象者には

遺族年金生活者支援給付金

支給要件
●遺族基礎年金^{※1}を受けている。
●前年の公的年金等の収入金額^{※2}とその他の所得^{※3}の合計が所得^{※4}とその他の所得^{※5}の合計が881,200円以下である。
●遺族基礎年金の受給額が1級(月額)が1,710,000円・2級(月額)が1,275,000円以下である。
●遺族基礎年金の受給額が1級(月額)が1,710,000円・2級(月額)が1,275,000円以下である。

(月額) 5,020円

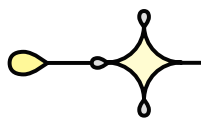
請求はカンタン! 日本年金機構から届く封筒の中に入っているハガキに記入して送るだけ。

- 1 封筒が届く
- 2 記入して切手を貼る
- 3 投函する

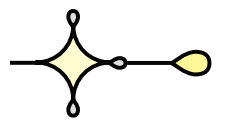
年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときには、お電話ください。

給付金専用ダイヤル 0570-05-4092 年金給付金 検索

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



キャッシュレス推進連携協定締結調印式



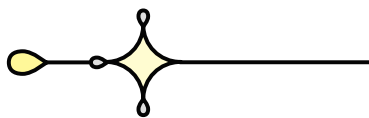
7/28(木) 伊平屋村、伊平屋村商工会、(株)琉球銀行の三者はキャッシュレス推進連携協定を締結し、伊平屋村役場会議室で調印式が行われました。

この協定は、キャッシュレスの導入を推進し、伊平屋村の地域経済の活性化、観光客や住民サービスの向上を図ることを目的としており、商工会が窓口となってキャッシュレス決済端末設置店舗の開拓や、導入後のサポート支援を行うことで、利用者の利便性を高め、加盟店も安心して導入できる環境作りを目指します。

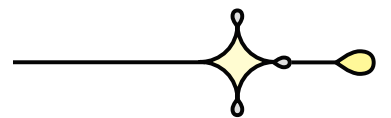
伊平屋村商工会の伊豆味文徳会長は「キャッシュレス化を導入することで、観光客や住民の“手持ちの現金がなくなる”という不安が解消され、購買意欲が高まる。また、決済端末は持ち運び可能なので祭りやイベントでの活躍も期待できる」と話しました。



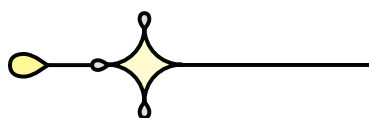
(写真右から) (株)琉球銀行 川上 康 代表取締役頭取、名嘉律夫村長、村商工会 伊豆味文徳会長、村イメージキャラクター てるたまキング



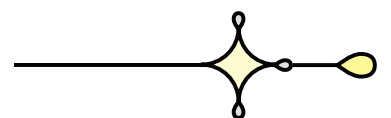
やんばるチームどんどん



7/17(日)・18日(月) やんばるチームどんどんがイーアス沖縄豊崎(豊見城市)で開催され、伊江島・伊平屋島・伊是名島の特産品販売を行いました。また、3村のご当地キャラクターも参加し会場を盛り上げました。



柔道全国大会派遣の報告



7/29(金) 伊平屋小学校6年生の名嘉美理逢(みりあ)さんが伊平屋村役場を訪れ、「全日本小学生柔道育成プロジェクト2022」に県代表として派遣されることを名嘉律夫村長へ報告しました。

美理逢さんは小学校1年生から柔道を習い始め、昨年も全沖縄小学生柔道大会で優勝するなど輝かしい成績を残しています。

今年4月に、父親の雅徳さんと屋良朝栄先生が立ち上げた「伊平屋柔道塾」では、5人の子どもたちが日々稽古には励んでいます。次は団体戦も出場できたらと話しました。



(写真前列右) 名嘉美理逢さん

シヌグ・健康祈願

8/14(日) 前泊区・我喜屋区、16(火) 田名区でシヌグ行事が行われました。昨年のシヌグから一年間に誕生した子供たちの健やかなる成長を祈願しました。



上原凛華(りんか)ちゃん



ノロ神社で健康祈願(田名区)



与那覇すずちゃん



島袋一柁(いちか)ちゃん



我部瑛政(えいせい)くん



真栄田志菜(しま)ちゃん



門野朔久(さく)くん



我部巧和(こうわ)くん



神アシアゲで健康祈願(我喜屋区)

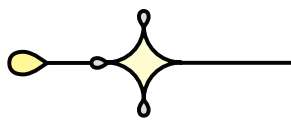


名嘉菜乃佳(なのか)ちゃん

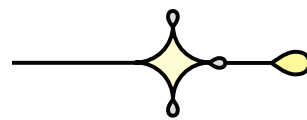


上原豊大海(ほだか)くん

西銘心杏(ろあ)くん



育英会・社会福祉協議会へ寄付



7/15 (金) (株) エマオ 代表取締役 安次富 淳子氏、相談役 諸見武雄氏、(株) ベストコンサルタント 代表取締役 宜保 剛氏、(株) 総合設計玉城 専務取締役 銘苅久幸氏が伊平屋村役場を訪れ、伊平屋村育英会へ寄付されました。

手渡された与那覇了教育長は「子供たちのためにありがとうございます。大切にに使わせて頂きます。」と感謝の言葉を述べました。



(株) エマオ 代表取締役 安次富 淳子氏

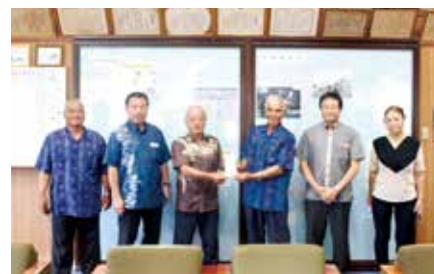


(株) ベストコンサルタント 代表取締役 宜保 剛氏



(株) 総合設計玉城 専務取締役 銘苅 久幸氏

7/28 (木) 故 金城ウトさん (我喜屋区) の孫にあたる金城信史さんより生前お世話になった社会福祉協議会へ香典返しとして寄付されました。この日は、金城信史さんが来島できなかったため、代理で親族の金城清信さんより手渡されました。社会福祉協議会の名嘉正明会長は「金城家のご厚意に心から感謝申し上げます。大切にに使わせて頂きます。」と感謝の言葉を述べました。



伊平屋村の行事予定表 schedule

9月 Sep		
6日	火	予防接種 豊年祭 (我喜屋)
7日	水	豊年祭 (田名・島尻・野甫)
8日	木	豊年祭 (前泊)・ミニデイ (野甫)
10日	土	十五夜
11日	日	沖縄県知事選挙 伊平屋村議会議員選挙
14日	水	伝統文化学習・弁当の日
16日	金	敬老会
19日	月	敬老の日
20日	火	ミニデイ (我喜屋)
21日	水	ミニデイ (島尻) 伝統文化学習・弁当の日
22日	木	ミニデイ (野甫)
23日	金	秋分の日 境港交流学習 (~ 25日)
27日	火	予防接種
29日	木	ミニデイ (田名) 空飛ぶ図書館
30日	金	ミニデイ (前泊) 空飛ぶ図書館

10月 Oct		
2日	日	カジマヤー
3日	月	ミニデイ (野甫)
4日	火	予防接種 ミニデイ (我喜屋) てるしの塾開校式 (小6) 金銭教室
5日	水	ミニデイ (島尻)
6日	木	ミニデイ (野甫)
8日	土	伊平屋てるしのフェスティバル
9日	日	伊平屋てるしのフェスティバル
10日	月	スポーツの日
13日	木	ミニデイ (田名)
14日	金	村P 童話・お話意見発表会 ミニデイ (前泊)
15日	土	保育所運動会
16日	日	職員採用候補者試験 (共通1次試験)
17日	月	インフルエンザ予防接種 (PM)
18日	火	インフルエンザ予防接種 (AM) ミニデイ (我喜屋)
19日	水	ミニデイ (島尻) 伝統文化学習・弁当の日
20日	木	ミニデイ (野甫)
21日	金	こころの健康相談 (PM)
22日	土	こころの健康相談 (AM)
23日	日	第44回村体協陸上競技大会
24日	月	ミニデイ (野甫)
25日	火	予防接種
26日	水	伊平屋小学校修学旅行 (~ 10/28)
27日	木	ミニデイ (野甫)
28日	金	乳幼児検診 ミニデイ (前泊)
31日	月	保育所ハロウィン 国保税納期限 (第3期分)

伊平屋村 人口動態 (令和4年7月末現在)	田名		前泊	我喜屋	島尻	野甫	合計	増減
	男	150	132	162	160	48	652	-3
	女	117	126	156	115	47	561	2
	計	267	258	318	275	95	1,213	-1
	世帯数	128	120	170	138	57	613	2

